



国際交流のひろば

上越教育大学

第256号

2024年10月

令和6年度海外教育(実践)研究C(韓国)の成果発表会

海外教育(実践)研究C(韓国)は、大学院及び学部
の授業科目として行っているもので、令和6年度
は9月23日～9月27日の5日間、本学の協定
校である韓国教員大学校で授業参観や授業実践を
行い、ソウル市内で文化研修などをしました。

10月31日(木)12時から人103教室に
おいて、成果発表会を開催し、本学学生が現地で
授業実践を行った成果を発表しました。



韓国教員大学校で
歓迎を受けました

学長と10月入学留学生との懇談会



10月31日(木)15時から学長室におい
て、林学長と10月入学留学生との懇談会を実施
し、佐藤留学生支援専門部会長と留学生7名が
出席しました。

最初に学長から歓迎と励ましの言葉があり、
続いて留学生の自己紹介と日本や上越の感想、
将来の夢などについて和やかに懇談しました。

留学生から林学長に「上越でおもしろいことは
何ですか」「おすすめの食べ物は」などの質問が
ありました。

よろしくお祈いします！

10月に入学した留学生は、中国6名、台湾1
名、トルコ1名の計8名です。

これにより本学で学ぶ留学生は、博士課程を
含めると27名となりました。

カヤさんに自己紹介をお願いしました。



日本語・日本文化研修留学生 カヤ シネム(トルコ)

はじめまして。トルコではチャナッカレ・オンセキズ・マルト大学日本語教育学科4年生です。他の言語や文化に興味があり、母語以外の言語を学ぶことは人生や世界を別の視点から見る貴重な経験だと感じ、留学したいと考えていました。上越教育大学では、社会学に関連する研究をしながら、教育や日本語、日本文化に関する授業に出席します。上越は静かで自然豊かな街だと思います。牛丼、寿司、たい焼き、たこ焼き、笹団子などを食べましたが、これからいろいろな料理を食べるのが楽しみです。1年間で日本人の生活や習慣を体験しながら、日本をもっと知るためにお祭りやイベントに参加し、日本各地を旅行する予定です。特に京都の宇治や小さな島々を訪れるのを楽しみにしています。また、日本人学生と他の留学生との交流を通じて、お互いの理解を深めたいと考えています。

発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3299 (研究連携課 国際交流・地域連携チーム)